

東御の福祉施設に 車椅子1台を寄贈 東信の9人でつくる団体

東信地方の9人でつくる「a k s h u（あくしゅ）」は10日、NPO法人「普通の暮らし研究所」が東御市田中で運営する、障害者の就労支援や児童ディイサービスなどの福祉施設「岩井屋」に車椅子1台を贈った。a k s h uはチャリティーアベン



トなどを通じて集めた缶飲料のプルタブを換金し、約5万円の軽量型の車椅子を購入。「民間の福祉活動を

a k s h uが岩井屋に寄贈した車椅子

応援したい」と、同施設を寄贈先に選んだ。同日、a k s h uの関係者4人が岩井屋を訪れて車椅子を渡した。同法人は児童ディイサービスで散歩をする際、足が弱い子どものために使う。

a k s h uは募金や協賛金で絵本や太鼓などを購入し、県内の病院や民間団体に贈る活動をしている。